

### 第3回総務部会の流れ ～ 校名案の選定方法等について ～

最初から全員で協議をするのではなく、まず3つのグループに分かれ校名案を選定、次にグループで選定した案から部会全体で校名案を選定し、総務部会の最終校名案とする。

除外リスト  
確認

除外リスト中、候補名として良いものがないか、また反対に応募一覧から外したほうが良いものがないかを部会全体で確認する。

各校3案  
(全9案)  
を選定

3グループに分かれ、各グループごとに『選定基準』をふまえ、応募一覧から各校それぞれ3案の校名案を選定、各グループより発表（発表後に各校最大9案になる）

【選定基準】 ・わかりやすく愛着や誇りがもて広く受け入れられるもの  
・選定の理由、根拠を明確に示すことができるもの

各校5案  
を選定

総務部会全員で、各グループにおいて選定された各校最大9案の校名案の中から、各校最大5案を選定し、総務部会の最終校名案とする

\* 選定方法は協議を基本とするが、最終的には各委員の想い（候補名が良いなどの理由）を聴き、投票をおこなう場合もある。

11月に開催予定の開校準備協議会（全体会）において総務部会が選定した5案の校名候補について協議（承認）し、教育委員会へ報告する。教育委員会は協議会開校準備協議会内で議論された意見を参考に、各校1つの校名案を決定する。その後、豊前市議会において条例改正を経て決定される。